

<p>学校教育目標 自ら輝け 夢をつかめ ～笑顔・感動 はつらつ植水～</p>	<p>学校だより 瑞穂 </p>	<p>令和4年度8・9月号 令和4年8月26日 さいたま市立植水中学校</p>
---	--	---

## 2学期がスタート

校長 山口 聡



夏休みが終わり、2学期がスタートしました。まだまだ暑い日が続きそうですが、学校の周りの水田を見ると実りの秋が近づいていることに気付かされます。

82日間の2学期には校外学習、合唱コンクール、新人体育大会、駅伝大会、つぼみの日をはじめとした行事などが計画されています。新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明な中ですが、感染症拡大防止対策をしっかりと行い取り組んでいきたいと考えています。

夏休み中に我が家では新しいデスクトップ型のパソコンを購入しました。久しぶりに自分用のパソコンでしたので、全てのセッティングを自分一人で行い組み立てました。新しい用語などに戸惑いながら半日近くの時間をかけ、なんとか使えるようになりました。その中で改めて2つの事を感じました。1つは「基本の大切さ」でした。自分が「パソコン」を使い始めたのは20代前半です。まだそれほど家庭に普及していない時代でしたが、夢中になって、専門誌を読んで部品を増設したり、様々な接続を試みたりしていました。購入した今のパソコンは当時とは比べ物にならない程の性能があります。しかしパソコンを開けて内部を見てみると、パソコンの基本構造は変わっていないことが分かりました。パソコンの基本を学んでいたことが生かされたように感じました。もう一つは「つまずきに気付き解決する」大切さでした。新しいパソコンでメールを受信しようとしたら、上手く繋がりません。何回試してみてもうまくいかず設定に多くの時間をかける原因となりました。幸い何とか自分で解決出来ましたが近くに「パソコンの先生」がいたらと、何回も思いました。

2学期は学習にじっくり取り組めるときです。各教科の基本をしっかりと身に付けること、分からないことがあると気づいたら、そのままにせず、先生に聞くなど必ず解決することを心がけて学校生活に取り組んで欲しいと思います。